

令和 7 年度 12 月補正予算（追加）の概要

【総括】

(単位 千円、%)

区 分	補正前額	補正額	補正後額	本年度 当初比	前年度 同期比
一 般 会 計	23,342,951	147,416	23,490,367	8.2	△ 8.8
特 別 会 計	25,452	0	25,452		
飲料水供給事業	25,452	0	25,452	0	△ 34.7
事 業 会 計	1,417,647	0	1,417,647		
水 道 事 業	1,417,647	0	1,417,647	3.7	△ 33.8
合 計	24,786,050	147,416	24,933,466		

【概要】

《一般会計》

一般会計補正予算(第8号)は、訴訟を提起された事件に伴う弁護士訴訟委託料の増額、国の補正予算成立に伴う子ども一人当たり2万円の物価高対応子育て応援手当の計上、市独自の物価高騰対策として市内一般家庭及び事業所の水道基本料金を4ヶ月間減免することに伴う水道事業会計及び飲料水供給事業特別会計への繰出金の増額、養殖かきの不漁に伴う漁業者支援補助金の計上並びに学校の安全対策として防犯カメラを設置するための備品購入費の増額等の補正を行うとともに、財源として物価高対応子育て応援手当支給補助金（補助率10/10）、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（10/10）等を充当している。

補正額は、歳入歳出予算にそれぞれ1億4,741万6,000円を追加し、予算総額で234億9,036万7,000円となった。

(主な事業)

(単位 千円)

款	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
総務費	弁護士訴訟委託料	1,705	19,000	20,705	総務課
民生費	物価高対応子育て応援手当(事業費)	0	66,800	66,800	こどもまんなか課
衛生費	飲料水供給事業特別会計への繰出金 (水道基本料金の減免)	491	509	1,000	水道課
	水道事業会計への繰出金 (水道基本料金の減免)	66,461	66,231	132,692	
水産業費	牡蠣養殖漁業者支援補助金	0	8,400	8,400	産業振興課
教育費	防犯カメラ (10台)	0	1,800	1,800	教育総務課

《特別会計》

飲料水供給事業特別会計補正予算(第2号)は、水道基本料金の減免に伴う財源の補正等を行っている。補正額は、歳入歳出に異同なく、予算総額で2,545万2,000円となった。

《事業会計》

水道事業会計補正予算(第4号)は、水道基本料金の減免に伴う給水収益の補正等を行っている。補正額は、予算総額に異同なく、支出総額で14億1,764万7,000円となった。